

各位

2024年7月23日  
会社名 株式会社明豊エンタープライズ  
代表者名 代表取締役会長 矢吹 満  
(コード番号: 8927 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役専務執行役員 安田 俊治  
(TEL 03-5434-7653)

## 2024年7月期 第3四半期 決算補足資料(質疑応答集)

この質疑応答集は、2024年6月14日に発表いたしました2024年7月期 第3四半期決算について、当社で想定していました質問と株主、投資家などの方々との質疑応答の主なものをまとめております。本開示は市場参加者のご理解を一層深めることを目的に、当社が自主的に実施するものです。皆様のご理解を賜ることを目的として一部内容・表現の加筆・修正を行っております。

### Q1 借入金残高が前期末から約12億円増加していますが、どのような理由ですか。

A 新規開発事業用地の取得及び開発工事のための資金調達によるものです。棚卸資産の残高は、借入金同様に前期末より約12億円増加しております。

### Q2 今回、連結業績予想の修正の理由として来期の販売予定案件の一部繰り上げが挙げられているが、来期の業績に影響はないのでしょうか。

A 来期の計画は精査中ですが、着実な成長は見込める予定です。

### Q3 国内投資家及びアジア圏を中心とした海外投資家による不動産投資需要や周辺環境についての展望はどのように見えていますか。

A 為替レート状況を踏まえた投資意欲の高まりは継続しているものの、需要は安定的で過熱した状況ではないと考えております。

### Q4 仕入物件は東京23区内に集中していますが、今後開発エリアを拡大する予定はありますか。

A 当面は東京23区(特に城西・城南エリア)の駅徒歩10分内における開発を考えております。

### Q5 先日、配当修正(増配+1円)のお知らせがありましたが、今後も増配は継続する予定ですか。

A 継続的な成長に必要な内部留保の充実を考慮したうえで安定した配当を継続することを基本方針としています。方針に基づき当面は業績に応じた増配または配当額の維持を予定しております。

【免責事項】当社が開示する資料に記載されている将来の業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。

Q 6 主要販売物件のMIJAS及びEL FAROシリーズ以外の商品の販売は予定されていますか。

A 当社事業企画室において検討中です。開発への採用が固まりましたら公表させていただきますのでご期待ください。

Q 7 前年同期比で売上高73.5%増、当期利益209.5%増と好調な業績ですが、主な要因を教えてください。

A グループ内に建築会社2社が参画したことにより、建設コストが抑えられ高い利益率を確保できたこと及び売上高に対する販管費の比率が抑えられたことによるものです。

Q 8 6月28日に第三者割当による新株予約権の発行について発表され、行使価格が450円、650円及び900円とされていますが、どのような効果が期待されますか。また既存株主への影響はありますか。

A 当社の成長を織り込んだ行使価格を設定することで、会社の成長と新株発行による希薄化のバランスをとって設計しております。また、段階的に権利行使されるため、希薄化も緩やかに進むことが想定され、既存株主の株式価値への悪影響を緩和する効果が期待できます。

Q 9 発行された新株予約権の割当先であるCantor Fitzgerald Europe社とはどのような取引関係でしょうか。

A Cantor Fitzgerald Europe社は、世界各国に拠点を有する金融サービスグループであり、全世界 7,000 社以上の機関投資家とのネットワークを有しているCantor Fitzgerald グループの欧州事業部門です。当社とCantor Fitzgerald Europe社の間に資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

以上

## お知らせ

株主・投資家の皆さまとのコミュニケーション機会を設けることを目的とし、IRサイト内に「Quick Answer」コンテンツを設置しています。多くの株主・投資家の皆さまからいただいたご質問や、当社からお届けしたい情報を公開しています。

クイックアンサー

Quick Answer



URL : <https://meiho-est.com/ir/ir-qa/>

【免責事項】当社が開示する資料に記載されている将来の業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。